

Pick Up ② 秩父エリア

ラジオを通して人々が繋がりを
新しい試みも広がる



山々に囲まれ、独特の歴史や文化が色濃く残る秩父エリアは、関東でも人気の移住地となっています。新たに誕生したコミュニティラジオを起点に、秩父エリアを盛り上げる注目の人々を紹介します。

- 東京から車で約90分
- 池袋駅から西武秩父駅まで特色列車で約80分

秩父市



ちちぶエフエム

秩父市中町4-11
www.chichibufm.com

Contact



パーソナリティを務める山中さん。取材に行ったり、企画を出したり、営業をしたりと忙しい日々を過ごす。

秩父の人がみんな知っている
地元密着型のラジオ局を目指して

2019年10月に秩父市で誕生したちちぶエフエム。埼玉県では2番目に開局した地元密着型のコミュニティラジオ局です。パーソナリティとして活躍する山中優子さんは秩父市出身。熊谷市や東京で働いて地元に戻り、インターネットラジオで放送を始め、その後、多くの人の支援で開局に至ったと言います。



放送で流す音楽は寄贈してもらったCDを使っている。地域の人から多くのCDが寄贈された。

「災害時に正しい情報を住民に伝える手段として、できることをやってみよう」ところからスタートしました。現在は朝7時から夜9時まで放送を行い、災害時には緊急放送を、普段は地元企業やお店などに現地取材を行うなど、毎日生放送でホットな情報を提供。放送では秩父の方言も使い、地元の人からは「いつも聞いているよ」という声をかけてもらうなど、地域と密接に関わっています。3か月に1度「ちちぶFM Club MAGAZINE」という情報誌も発行し、100軒を超える地元のお店や企業を紹介しています。地域の人の暮らしが楽しくなる番組を放送し、秩父の人なら誰でも知っているラジオ局になることが目標だと言います。



ちちぶエフエムのある建物は市内の中心部。ここから外へ飛び出したりレポートをすることも。

写真左 3代目の八宮悟さん



ちちぶFM
オススメ!

小鹿野町

八宮松雪堂
(はちみやしよせつどう)

秩父郡小鹿野町小鹿野1882
http://oganokoishi.jp/



Contact

落ち着いた店内と素敵な庭！
訪ねてみたい安らぎスポット
昨今、おしやれなごだわりのお店が続々とオープンしている秩父市で、櫛の庵材で作った家具や食器などを販売している「ふるやい」。岩崎なつみさんは結婚を機に移住してきました。「神戸出身でここに移住してくるまでは東京にいました」地元の人も好意的に受け入れてくれて、今ではこの環境がとても気に入っているそう。満員電車に乗るような生活から離れたことでモチベーションも上



しっとりとした雰囲気店内。一点ものの商品にはひとつひとつに違う表情があります。

地元のキーマンは
老舗和菓子店のアイデアマン

小鹿野町にある老舗和菓子店、八宮松雪堂の3代目の八宮悟さんは地元では知られたアイデアマン。先代が40年ほど前に売り出した看板商品「小鹿野こいし」を、今の時代にあった形で紹介し人気を博しています。「表記を『オガノコイシ』にして、ステッカーなどのグッズも作っています」また、SNSを使って老舗の味を広くPRするなど積極的に活動しています。「小鹿野町には良い意味で世話好



Tシャツなどのグッズが充実。名前をインターネットで検索し、商品を知ってもらうというユニークなアイデア。

きのおぼちゃんもいて、期待通りの心地よい田舎です」と八宮さん。地元・小鹿野町をよく知る八宮さんは気軽に地域の人々と触れあえる場作りを大切にしています。

Pick Up chichibu area

ちちぶFM
オススメ!



秩父市

ふるやい

埼玉県秩父市東町16-1
ハイランダーイン秩父 中庭裡
https://www.instagram.com/furuyay_cb/



Contact